

世 帯 調 書

申請者氏名						本人氏名			
児童の属する世帯構成	(1) 世帯構成員名		続柄	性別	生年月日	職業 (勤務先)	(2) 階層区分	(3) 所得税額	(4) 備考
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
				男・女	昭和 平成 .				
(5) 世帯外扶養義務者	氏名		男・女	昭和 平成 .					
	住所								
	氏名		男・女	昭和 平成 .					
	住所								

(記載要領)

(1) 「世帯構成員」とは、児童本人と生計を一にしている者をいいます。本人を含

- めて全世帯構成員を記載してください。
- (2) 「階層区分」の欄には、児童扶養義務者について次により記号で記入してください。
- ア 生活保護法による被保護者……………a
  - イ aに当たる場合を除いて、本年度(不明のときは前年度)の市町村民税が課税されていないか又は免除の場合……………b
  - ウ a又はbに当たる場合を除いて前年分(不明のときは前々年分)所得税が課税されていない場合……………c
  - エ a又はbに当たる場合を除いて、前年分(不明のときは前々年分)所得税が課税されている場合……………d
- (3) 階層区分がdである者(児童本人の扶養義務者で所得税を課税されている者)については、その所得税の年額を記入してください。
- (4) 世帯構成員中本人以外の児童が、育成、養育、療育の医療の給付又は補装具の交付(修理)を受け、又は受けることが決定しているときは、その旨を備考欄に記入してください。
- (5) 「世帯外扶養義務者」の欄には、世帯構成員以外で現に児童本人に対して扶養を履行している場合にのみ記載してください。
- 注(1) 扶養義務者の階層区分について、次の例により、それを証明する関係書類を必ず添付してください。ただし、児童本人又は扶養義務者で18歳未満の者は、未就業であれば証明書は、不要です。
- (ア) 階層区分aの証明  
被保護者であることを証明する居住地の福祉事務所長、市町村長又は児童委員の証明書
  - (イ) 階層区分bの証明  
市町村民税非課税又は免除を証明する市町村長又は市町村民税の特別徴収義務者の証明書
  - (ウ) 階層区分cの証明  
所得税の非課税であることを証明する市町村長、税務署長又は所得税の源泉徴収義務者の証明書
  - (エ) 階層区分dの証明  
所得税の課税額について証明する市町村長、税務所長又は所得税の源泉徴収義務者の証明書
- 注(2) 申請後給付が終了するまでの間に上記記載事項に変更が生じた場合は、申請書を提出した保健所に届け出てください。